

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。（JAGESの概要につきましてはホームページ https://www.jages.net/about_jages/ をご覧ください）

なお今回のプレス発表会につきましても前回と同様「Zoom」を用いてのweb開催とさせて頂き、当日の参加方法等に関しましては、お申し込み後に詳細をご案内いたします。何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 2021年8月23日（月） 12:00～13:00（予定）
2. 場所 「Zoom」（オンラインミーティングアプリ）を用いてのweb開催となります
3. 内容

- ① 292-21-30（齋藤孔良）
社会参加をしている、地域の人々を信用信頼している、心配事やぐちを言う相手がいる高齢者 肺炎球菌ワクチン接種がそれぞれ 13%、5%、34%多い
- ② 293-21-31（東馬場要）
年数回以上の社会参加で要介護リスク抑制 男性 26～40%、女性 16～33%
～検討した 14 種類中、男性 8 種類、女性 11 種類の社会参加先で効果あり～
- ③ 294-21-32（宮澤拓人）
地域組織の参加種類数が多いほどうつになりにくい
1 種類で 10%、3 種類で 20%、5 種類以上で 25%のリスク減
- ④ 295-21-33（近藤克則）
アジア健康長寿イノベーション賞 2021 国内最優秀事例 および 新型コロナ対応特別賞 受賞
アフターコロナ時代の新たな都市型介護予防モデル
～コレクティブインパクトによるオンライン「通いの場」導入の試み～

※④のプレスリリースにつきましては発表当日までにご案内いたします。
またタイトルが変更になる可能性もございますのでご了承くださいませ。

※下記⑤⑥のプレスリリースは JAGES の研究と別企画ではありますが、
関連が深い内容につき、今回の発表会にて併せて皆さまにご案内させていただきます。

- ⑤ No.無し（西岡大輔）
生活保護利用世帯の子どもの受診行動に格差 ひとり親世帯ではぜんそく、アレルギー性鼻炎、皮膚炎、歯の病気による受診が 1.4～1.8 倍多い
- ⑥ No.無し（西岡大輔）
生活保護利用者の歯科受診に格差 女性は男性の 1.22 倍、就労者は不就労者の 1.15 倍
精神障害認定者では障害のない利用者の 1.30 倍

次ページへ続く



プレス発表会のお知らせ

2021年8月17日

4. 発表者 (発表順)	代表 近藤 克則	一般社団法人日本老年学的評価研究 (JAGES) 機構	代表理事
		千葉大学 予防医学センター	教授
		国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学・評価研究部	部長
	齋藤 孔良	新潟大学大学院医歯学総合研究科 国際保健学	助教
	東馬場 要	千葉大学大学院 ロツツ株式会社	大学院生
	宮澤 拓人	千葉県千葉リハビリテーションセンター	理学療法士
	西岡 大輔	大阪医科薬科大学 研究支援センター医療統計室	助教

5. 参加申し込み方法

JAGESホームページ（下記URL）の登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

【プレス発表会登録フォーム】https://www.jages.net/about_jages/press/participation/

その他、お問合せ等はこちらで承ります <JAGESプレス係> press.ml@jages.net